



普天間川は北前区を南北に分けるように流れる川で、川の南側に位置するハンバー飛行場が返還された後も国道58号より海側には自動車が通行できる橋はかかっていませんでした。

1988年(昭和63)2月にハンバー飛行場跡地で実施された北前土地区画整理事業が全面供用を開始し、北前区への人の行き来が急速に増加します。国道58号の渋滞緩和のため、2000年(平成12)6月に安良波公園前から北前区公民館までをつなぐ北前安良波線が供用開始し、この時に普天間川に二ライ橋が架かりました。

写真は1988年(昭和63)6月に撮影された普天間川河口付近の様子です。右下が北前区画整理事業地、左手の大きな道路が国道58号です。中央付近の普天間川に架かる人道橋はもともと沖縄県営鉄道橋梁のあった場所で、1987年(昭和62)の河川修復工事で鉄道橋梁は撤去されました。



お問い合わせ 公文書館 ☎982-7739

公文書館では北谷に関する資料を収集しています。資料の種類や新旧に関わらず、ご寄贈や情報提供などのご協力をお願いします。